

高大連携の取組 新宮高校理数科×生命環境化学科 「電子顕微鏡実習」

本学では、高大連携の取組として、県立新宮高校 理数科の生徒さんたちに対し、実験、実習の課外授業を行っています。今年度も生命環境化学科において「電子顕微鏡実習」の学習を行いました。

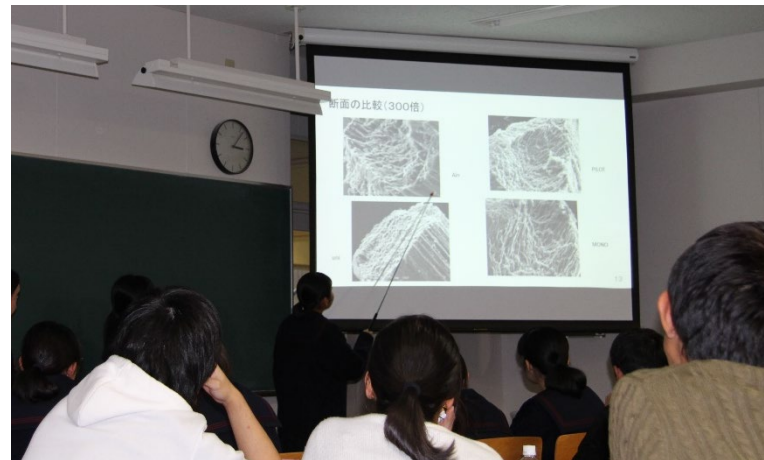
去る12月19日～21日、新宮高校 理数科1年生40名が本学を訪れ、生命環境化学科 三田教授の指導のもと、高校では体験できない電子顕微鏡を使った試料の観察、観察結果の分析、班ごとに結果のプレゼンテーションなどを行いました。この実習には、生命環境化学科4年生の、特に教職課程を履修している学生たちもチューターとして参加し、お互いに学びを深める機会となりました。



生命環境化学科 三田 肇 教授



プレゼン資料作成 チューターの学生がフォロー



掲示期間 H-30-239
1月10日～1月30日

この件のお問い合わせは広報課へ